

【2 教育ファームに係る取組効果】

◆ 教育ファームに取り組むことで、どのような効果が期待されるのか

(1) 学校における教育ファームに係る取組効果

① 小学校における取り組みの効果

教育ファームに該当する農林漁業体験活動は、該当しない活動より高い教育効果を上げている。

○ 農林漁業体験活動による子どもたちへの教育効果

教育ファーム実施校	9.1ポイント
教育ファーム非実施校	7.7ポイント
農林漁業体験活動実施校全体	8.5ポイント

以下の9項目の問いに対する各小学校の回答につき、それぞれ(ア)かなり増えた=2ポイント、(イ)やや増えた=1ポイント、(ウ)変わらない及び(エ)=0ポイントを付した合計ポイントの平均

- ①学習に対して意欲を持って取り組む子どもたちが増えた
- ②体験により、問題に対して総合的に考え解決する子どもたちが増えた。
- ③お互いに協力して物事に取り組む子どもたちが増えた。
- ④物事に集中して対処できる子どもたちが増えた。
- ⑤相手の話をよく聞き、相手の立場を考えるなどコミュニケーションを取ることができる子どもたちが増えた。
- ⑥「食」に対する感謝の念や大切さを理解できる子どもたちが増えた。
- ⑦「いのち」に対して関心を持つ子どもたちが増えた。
- ⑧「環境」に対して関心をもつ子どもたちが増えた。
- ⑨「地域」に対して関心をもつ子どもたちが増えた。

教育ファームに該当する農林漁業体験活動の効果は、「食」の大切さへの理解や、学習意欲の向上といった点では効果の質の高さが見られ、コミュニケーション力の向上といった点では、効果発現の広さが特徴として見られる。

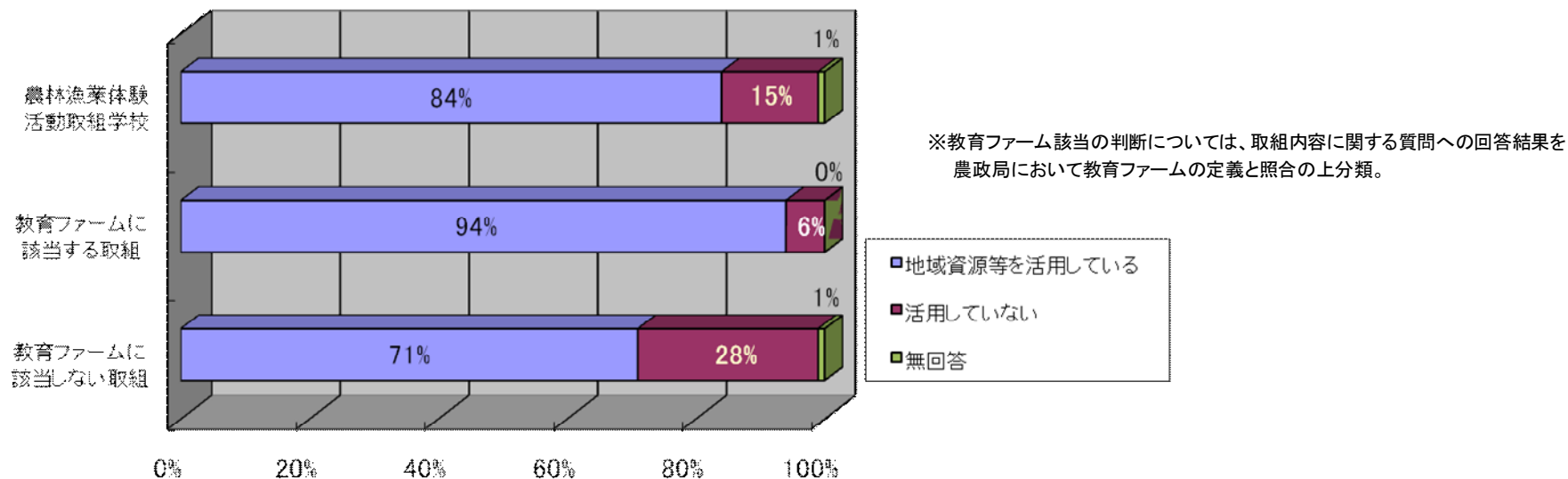
○教育ファームに該当するか否かによる効果発現の違い

農林漁業体験活動の取組内容による効果の発現程度		子どもたちに対する各効果項目における回答比率（複数回答） ※ %								
		学習に対して意欲を持つ子ども	問題に対して総合的に考え解決する子ども	お互いに協力して物事に取組む子ども	物事に集中して対処できる子ども	コミュニケーションを取ることができる子ども	「食」に対する感謝の念や大切さを理解できる子ども	「いのち」に対して関心を持つ子ども	「環境」に対して関心を持つ子ども	「地域」に対して関心を持つ子ども
教育ファーム該当	かなり増加	31%	8%	25%	5%	10%	37%	15%	20%	28%
	やや増加	58%	67%	66%	53%	60%	58%	65%	65%	57%
	変化なし・不明	11%	25%	9%	42%	30%	5%	20%	15%	15%
教育ファーム非該当	かなり増加	18%	3%	14%	4%	6%	22%	9%	12%	13%
	やや増加	68%	62%	72%	46%	52%	69%	67%	69%	58%
	変化なし・不明	13%	35%	15%	50%	41%	8%	24%	20%	29%
取組学校全体	かなり増加	26%	6%	21%	5%	9%	31%	13%	17%	22%
	やや増加	62%	65%	68%	50%	57%	63%	66%	67%	57%
	変化なし・不明	12%	29%	11%	45%	34%	6%	21%	17%	21%

※学校アンケート結果により

多くの学校では、農林漁業体験活動において、地域の智慧や資源を素材として活用しており、教育ファームに該当する活動を実施している学校においてはその割合は特に高くなる。

○地域資源等の活用状況



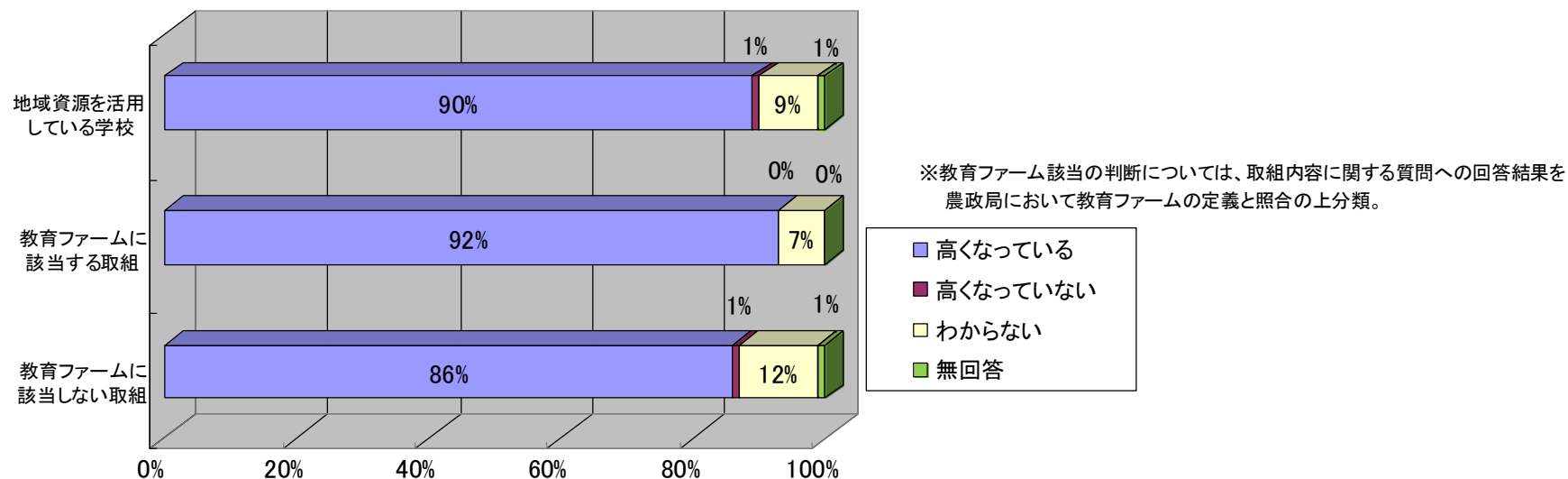
<データ>

農林漁業体験活動に取り組む小学校		地域資源を活用している		活用していない		無回答	
		比率	比率	比率	比率		
合計	1,363	1,150	84%	202	15%	11	1%
教育ファームに該当する取組	816	764	94%	49	6%	3	0%
教育ファームに該当しない取組	547	386	71%	153	28%	8	1%

※学校アンケート結果により

ほとんどの学校が、こうした素材の活用が、子どもたちの学習に対する関心を高めていると回答している。

○地域資源等の活用効果



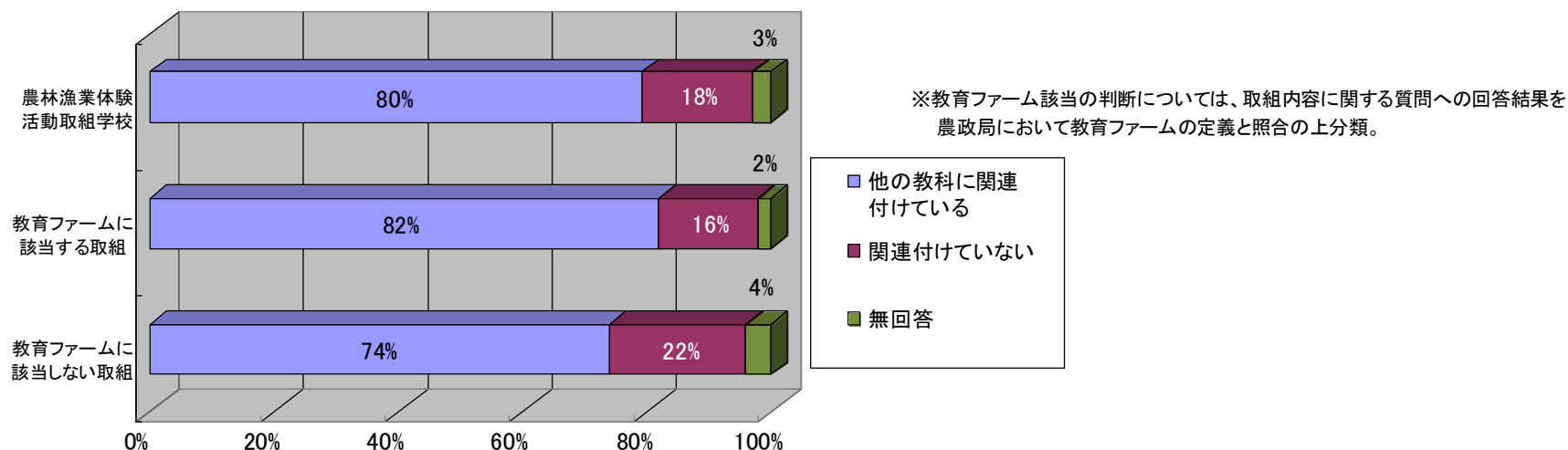
<データ>

地域資源等を活用している小学校		子どもたちの学習に対する関心について						無回答	
		高くなっている		高くなっていない		わからない			
		比率	比率	比率	比率	比率			
合計	1,150	1,035	90%	8	1%	100	9%	7	1%
教育ファームに該当する取組	764	702	92%	3	0%	55	7%	3	0%
教育ファームに該当しない取組	386	333	86%	5	1%	45	12%	4	1%

※学校アンケート結果により

地域の知恵や資源を素材として活用している学校においては、農林漁業体験活動を他教科と関連付けている場合がほとんどである。

○地域資源等活用校における他教科との関連付実施状況



<データ>

地域資源等を活用している小学校		他教科に関連付けている		関連付けていない		無回答	
		比率		比率		比率	
合計	1150	916	80%	202	18%	32	3%
教育ファームに該当する取組	764	630	82%	119	16%	15	2%
教育ファームに該当しない取組	386	286	74%	83	22%	17	4%

※学校アンケート結果により

関連付けている教科の種類数は教育ファーム実施校の方がやや多い。

○農林漁業体験活動が関連付けられている教科の種類数（各校平均 ※）

教育ファーム実施校	2.7	
教育ファーム非実施校	2.3	
関連付を行なっている学校全体	2.6	※関連付を行なっている学校に限定して計算

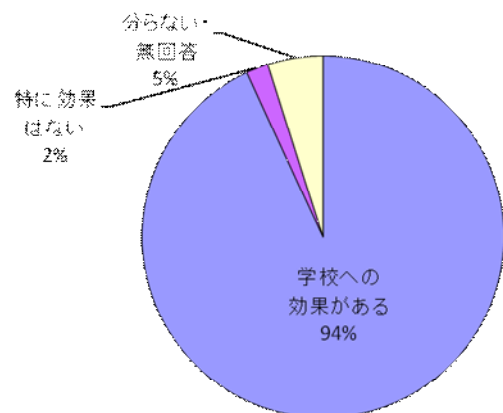
<データ>

農林漁業体験活動を他の教科に関連付けている小学校		国語	社会	算数	生活	理科	音楽	図工	保健体育	家庭	道徳	総合学習	特別活動	外国語	教科外	学校行事	その他
教育ファーム実施校	630	206	353	25	48	216	15	109	10	214	181	65	105	2	23	100	23
教育ファーム非実施校	286	64	131	4	38	68	5	34	6	76	76	50	38	4	17	37	7
農林漁業体験活動取組学校	916	270	484	29	86	284	20	143	16	290	257	115	143	6	40	137	30

※学校アンケート結果により

農林漁業体験活動に取り組む学校の多くで、学校に対する取組の効果がみられる。

○農林漁業体験活動による学校への効果



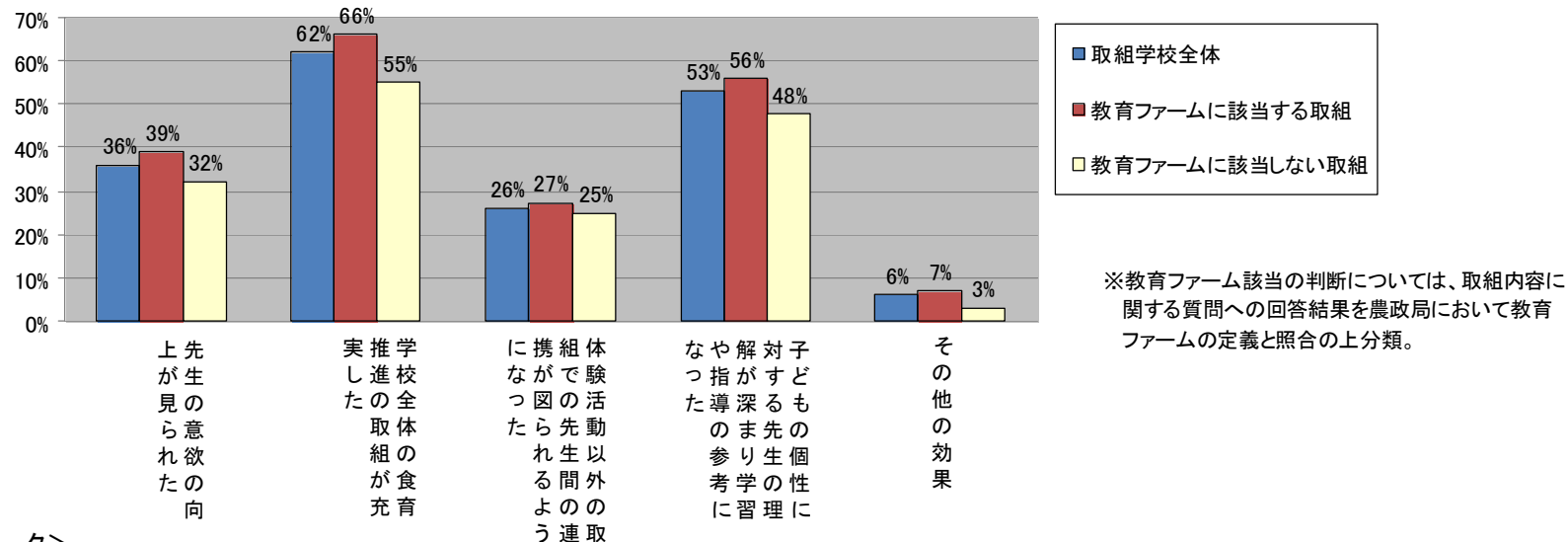
<データ>

農林漁業体験活動に取り組んでいる小学校	学校への効果がある	特に効果はない	分からない・無回答
1,363	1,275	22	66
100%	94%	2%	5%

※学校アンケート結果により

教育ファームに該当する取組の場合は、そうでない場合に比べて、学校全体の食育推進の充実を中心として、殆どどの項目において効果の発現割合が高くなっている。

○農林漁業体験活動に係る効果の内容(複数回答)



<データ>

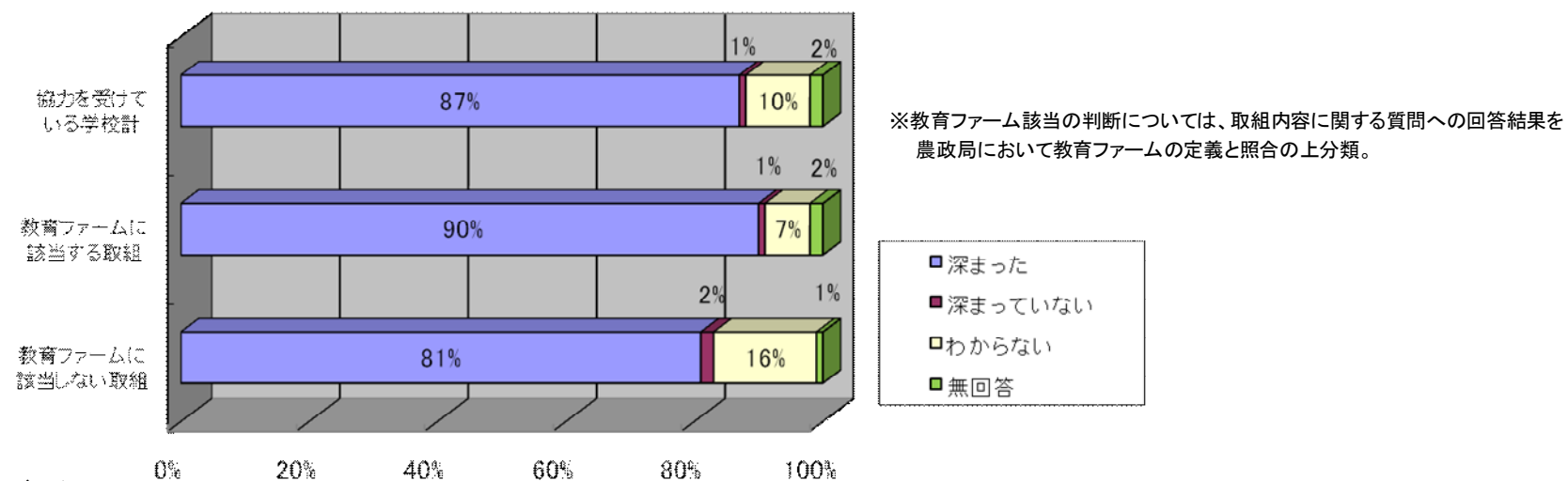
農林漁業体験活動に取り組んでいる小学校		農林漁業体験活動による学校への効果(複数回答)									
		先生の意欲の向上が見られた		学校全体の食育推進の取組が充実した		体験活動以外の取組での先生間の連携が図られるようになった		子どもの個性に対する先生の理解が深まり学習や生活の指導の参考になった		その他の効果	
数	比率	数	比率	数	比率	数	比率	数	比率	数	比率
全体	1,363	490	36%	844	62%	354	26%	718	53%	76	6%
教育ファームに該当する場合	816	317	39%	541	66%	217	27%	455	56%	57	7%
教育ファームに該当しない場合	547	173	32%	303	55%	137	25%	263	48%	19	3%

※学校アンケート結果により

農林漁業体験活動において学校関係者以外から協力を受けている多くの学校では、取組により地域との信頼関係が深まっている。

また、教育ファームに該当する取組を行っている学校では、そうでない取組の場合と比べ、より地域との信頼関係が深まったとの回答が多く、教育ファームに該当する取組を行うことが、地域との繋がりをより深めると推察される。

○協力した取組における地域と学校の信頼関係



<データ>

学校関係者以外から協力を受けている小学校		協力による地域と学校の信頼関係について						無回答	
		深まった		深まっていない		わからない			
		人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
全体	1,082	939	87%	14	1%	110	10%	19	2%
教育ファームに該当する場合	743	666	90%	7	1%	55	7%	15	2%
教育ファームに該当しない場合	339	273	81%	7	2%	55	16%	4	1%

※学校アンケート結果により

②中学校における取組の効果

教育ファームに該当する農林漁業体験活動は、該当しない活動より高い教育効果を上げている。

○農林漁業体験活動による子どもたちへの教育効果

教育ファーム実施校	7.9ポイント
教育ファーム非実施校	6.7ポイント
農林漁業体験活動実施校全体	7.0ポイント

以下の9項目の問いに対する各小学校の回答につき、それぞれ(ア)かなり増えた=2ポイント、(イ)やや増えた=1ポイント、(ウ)変わらない及び(エ)=0ポイントを付した合計ポイントの平均

- ①学習に対して意欲を持って取り組む子どもたちが増えた
- ②体験により、問題に対して総合的に考え解決する子どもたちが増えた。
- ③お互いに協力して物事に取り組む子どもたちが増えた。
- ④物事に集中して対処できる子どもたちが増えた。
- ⑤相手の話をよく聞き、相手の立場を考えるなどコミュニケーションを取ることができる子どもたちが増えた。
- ⑥「食」に対する感謝の念や大切さを理解できる子どもたちが増えた。
- ⑦「いのち」に対して関心を持つ子どもたちが増えた。
- ⑧「環境」に対して関心をもつ子どもたちが増えた。
- ⑨「地域」に対して関心をもつ子どもたちが増えた。

教育ファームに該当する農林漁業体験活動の効果は、「食」の大切さへの理解や、学習意欲の向上といった点では効果の質の高さが見られ、「地域」への関心やコミュニケーション力の向上といった点では、効果発現の広さが特徴として見られる。

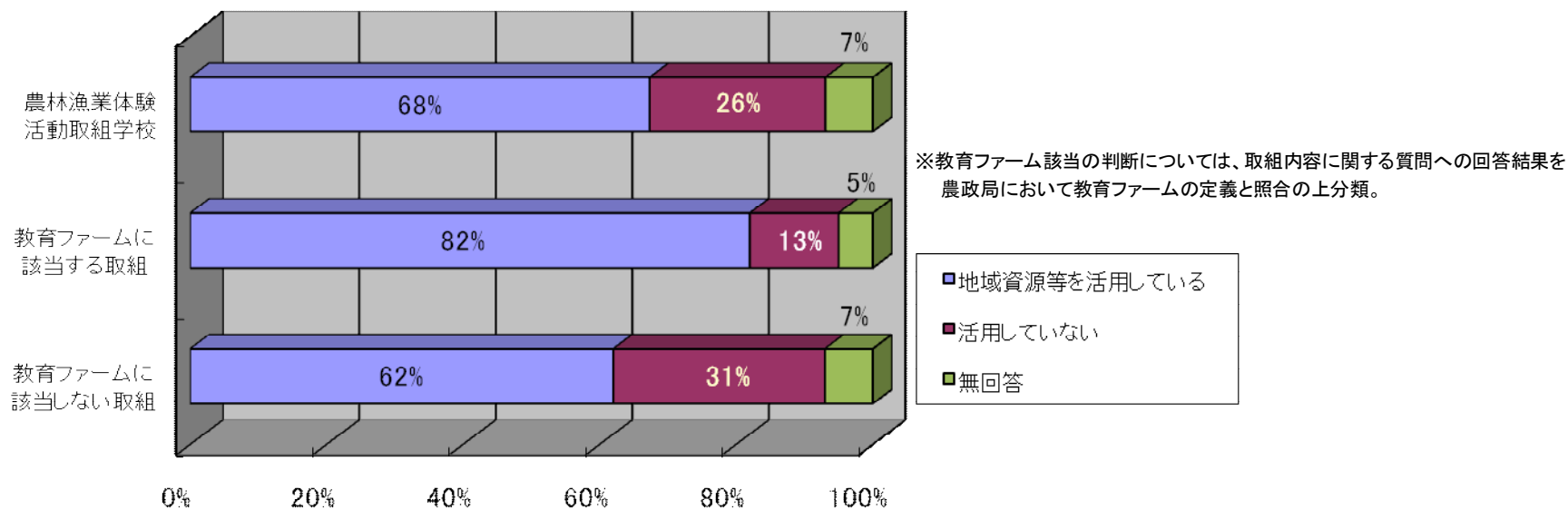
○教育ファームに該当するか否かによる効果発現の違い

農林漁業体験活動の取組内容による効果の発現程度		子どもたちに対する各効果項目における回答比率（複数回答）								
		学習に対して意欲を持つ子ども	問題に対して総合的に考え解決する子ども	お互いに協力して物事に取り組む子ども	物事に集中して対処できる子ども	コミュニケーションを取ることができる子ども	「食」に対する感謝の念や大切さを理解できる子ども	「いのち」に対して関心を持つ子ども	「環境」に対して関心を持つ子ども	「地域」に対して関心を持つ子ども
教育ファーム該当	かなり増加	17%	4%	18%	5%	9%	28%	9%	16%	24%
	やや増加	59%	57%	68%	46%	59%	59%	59%	57%	63%
	変化なし・不明	24%	39%	14%	48%	32%	13%	32%	27%	13%
教育ファーム非該当	かなり増加	10%	1%	16%	5%	5%	17%	7%	9%	12%
	やや増加	61%	56%	61%	40%	49%	64%	59%	62%	52%
	変化なし・不明	29%	43%	23%	55%	45%	20%	33%	29%	36%
取組学校全体	かなり増加	12%	2%	17%	5%	6%	20%	8%	11%	16%
	やや増加	61%	56%	63%	42%	52%	62%	59%	61%	55%
	変化なし・不明	27%	42%	20%	53%	42%	18%	33%	29%	30%

※学校アンケート結果により

多くの学校では、農林漁業体験活動において、地域の智慧や資源を素材として活用しており、教育ファームに該当する活動を実施している学校においてはその割合は特に高くなる。

○地域資源等の活用状況



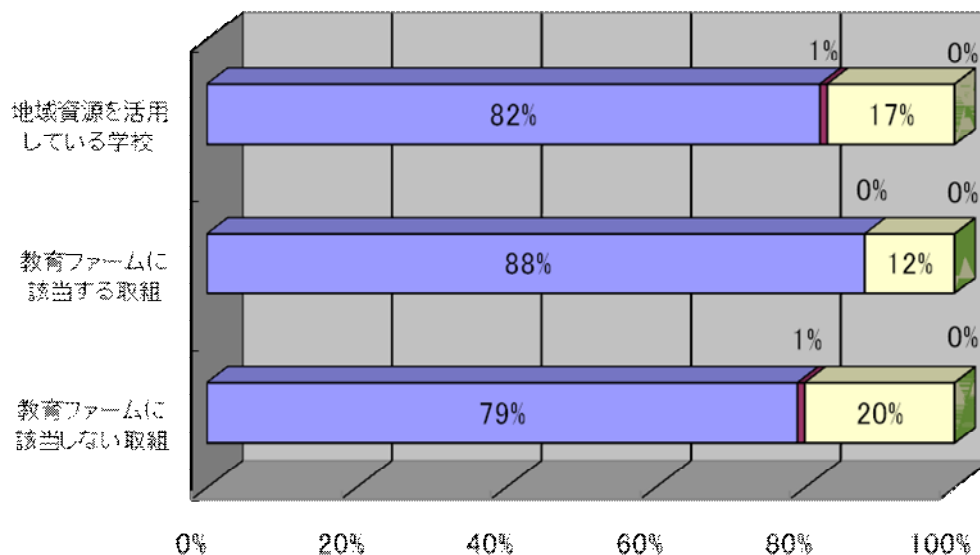
<データ>

農林漁業体験活動に取り組む中学校		地域資源を活用している		活用していない		無回答	
			比率		比率		比率
合計	322	218	68%	83	26%	21	7%
教育ファームに該当する取組	93	76	82%	12	13%	5	5%
教育ファームに該当しない取組	229	142	62%	71	31%	16	7%

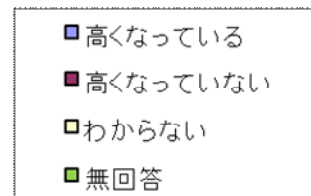
※学校アンケート結果により

ほとんどの学校が、こうした素材の活用が、子どもたちの学習に対する関心を高めていると回答している。

○地域資源等の活用効果



※教育ファーム該当の判断については、取組内容に関する質問への回答結果を農政局において教育ファームの定義と照合の上分類。



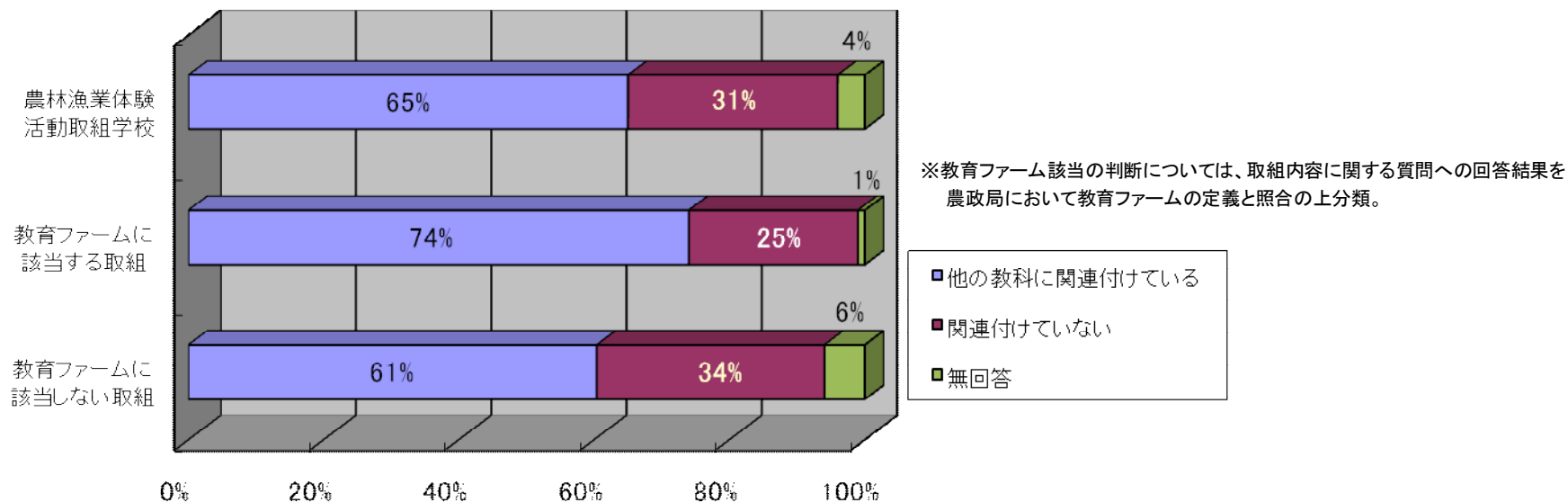
<データ>

地域資源等を活用している中学校		子どもたちの学習に対する関心について						無回答	
		高くなっている		高くなっていない		わからない			
		人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
合計	218	179	82%	2	1%	37	17%	0	0%
教育ファームに該当する取組	76	67	88%	0	0%	9	12%	0	0%
教育ファームに該当しない取組	142	112	79%	2	1%	28	20%	0	0%

※学校アンケート結果により

地域の知恵や資源を素材として活用している学校においては、農林漁業体験活動を他教科と関連付けている場合が多い。

○地域資源等活用校における他教科との関連付実施状況



<データ>

地域資源等を活用している中学校		他教科に関連付けている		関連付けていない		無回答	
			比率		比率		比率
合 計	218	142	65%	67	31%	9	4%
教育ファームに該当する取組	76	56	74%	19	25%	1	1%
教育ファームに該当しない取組	142	86	61%	48	34%	8	6%

※学校アンケート結果により

関連付けている教科の種類数は教育ファーム実施校の方が若干多い。

○農林漁業体験活動が関連付けられている教科の種類数 (各校平均 ※)

教育ファーム実施校 2.1
 教育ファーム非実施校 2.0
 関連付を行なっている学校全体 2.1

※関連付を行なっている学校に限定して計算

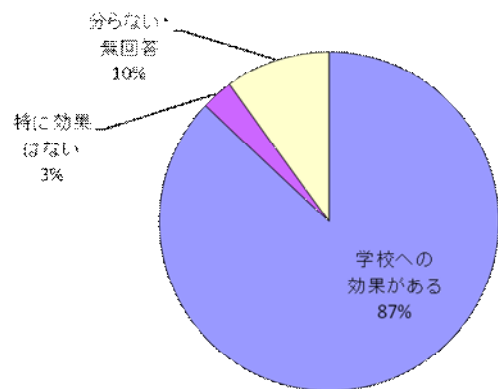
<データ>

農林漁業体験活動を他の教科に関連付けている中学校		国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健 体育	技術 家庭	道徳	総合 学習	特別 活動	英語	教科 外	学校 行事	その他
教育ファーム実施校	56	3	16	1	16	0	1	0	29	18	7	15	1	2	7	4
教育ファーム非実施校	86	2	24	0	21	1	2	3	42	19	12	21	0	6	17	4
農林漁業体験活動取組学校	142	5	40	1	37	1	3	3	71	37	19	36	1	8	24	8

※学校アンケート結果により

農林漁業体験活動に取り組む学校の多くで、学校に対する取組の効果がみられる。

○農林漁業体験活動による学校への効果



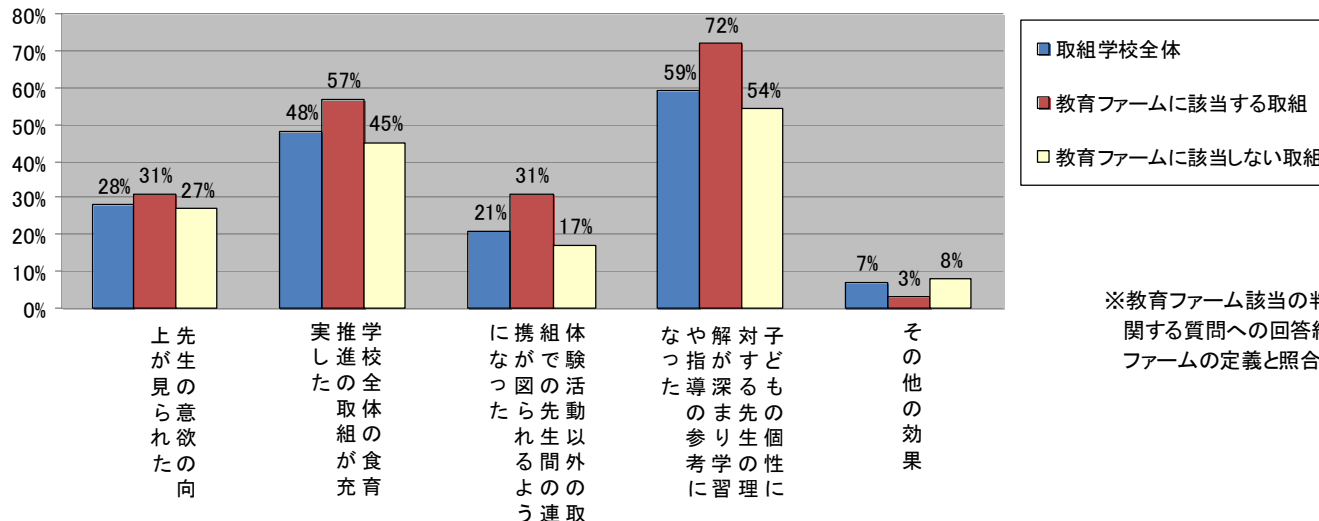
<データ>

農林漁業体験活動に取り組んでいる中学校	学校への効果がある	特に効果はない	分からない・未回答
322	280	11	31
100%	87%	3%	10%

※学校アンケート結果により

教育ファームに該当する取組の場合は、そうでない場合に比べて、学校全体の食育推進の充実などの質の面での効果に加え、学校内での先生間の連携促進や子どもの個性への理解をより深めるなど、学校活動の充実に繋がる効果が見られる。

○農林漁業体験活動に係る効果の内容(複数回答)



※教育ファーム該当の判断については、取組内容に関する質問への回答結果を農政局において教育ファームの定義と照合の上分類。

<データ>

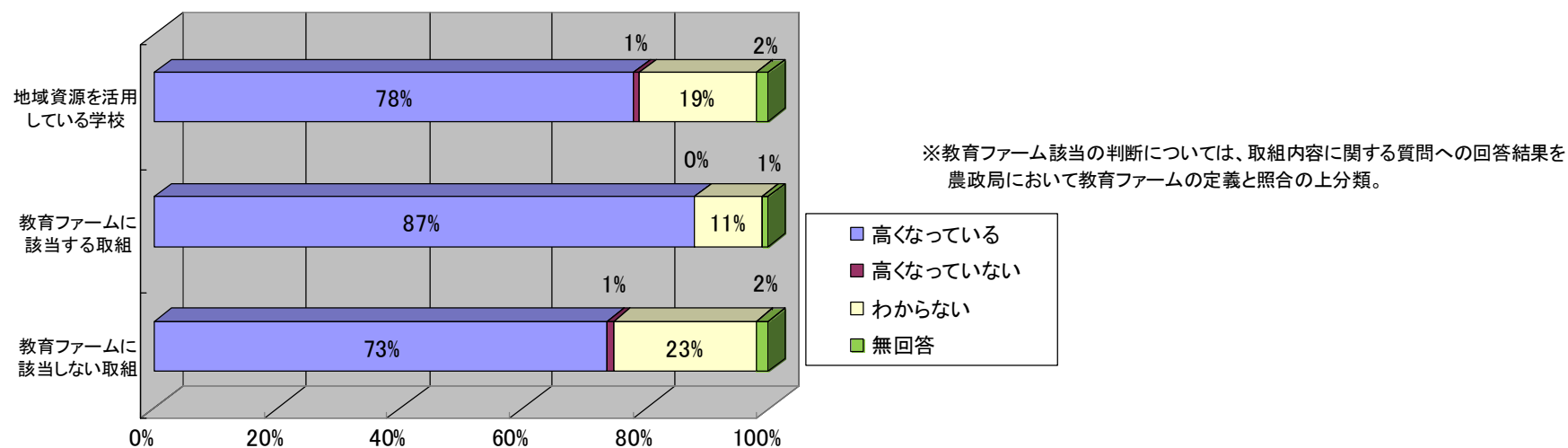
農林漁業体験による効果があると回答した中学校		農林漁業体験活動による学校への効果(複数回答)									
		先生の意欲の向上が見られた		学校全体の食育推進の取組が充実した		体験活動以外の取組での先生間の連携が図られるようになった		子どもの個性に対する先生の理解が深まり学習や生活の指導の参考になった		その他の効果	
	比率		比率		比率		比率		比率		
全体	322	90	28%	155	48%	69	21%	191	59%	21	7%
教育ファームに該当する場合	93	29	31%	53	57%	29	31%	67	72%	3	3%
教育ファームに該当しない場合	229	61	27%	102	45%	40	17%	124	54%	18	8%

※学校アンケート結果により

農林漁業体験活動において学校関係者以外から協力を受けている多くの学校では、小学校に比べ低いものの多くが取組による地域との信頼関係が深まったとしている。

また、教育ファームに該当する取組を行っている学校では、そうでない取組の場合と比べ、より地域との信頼関係が深まったとの回答が多く、教育ファームに該当する取組を行うことが、地域との繋がりをより深めると推察される。

○協力した取組における地域と学校の信頼関係



<データ>

学校関係者以外から協力を受けている中学校		協力による地域と学校の信頼関係について						無回答	
		深まった		深まっていない		わからない			
	比率	比率	比率	比率	比率	比率	比率	比率	
全体	213	167	78%	2	1%	40	19%	4	2%
教育ファームに該当する場合	79	69	87%	0	0%	9	11%	1	1%
教育ファームに該当しない場合	134	98	73%	2	1%	31	23%	3	2%

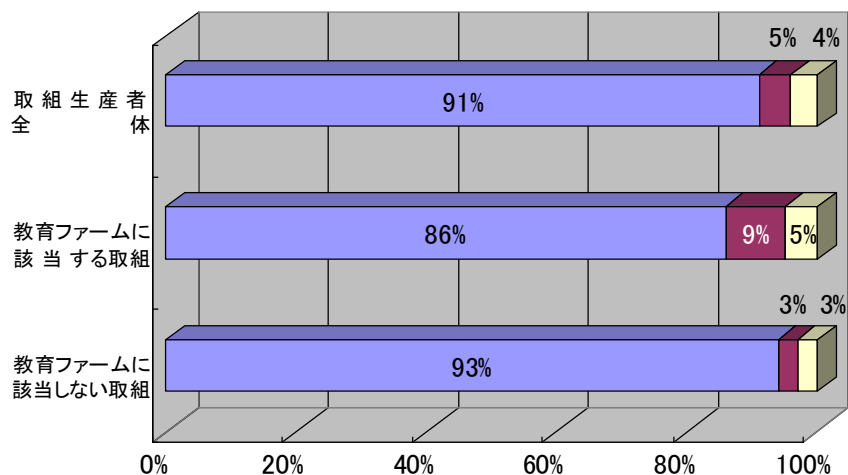
※学校アンケート結果により

(2)生産者・食品事業者における教育ファームに係る取組効果

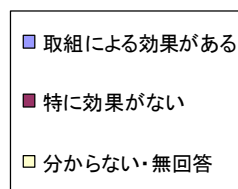
①生産者における取組の効果

農林漁業体験活動に取り組む生産者の多くは、取組により生産者自身に及ぼす効果があると回答している。

○生産者における取組効果



※教育ファーム該当の判断については、取組内容に関する質問への回答結果を農政局において教育ファームの定義と照合の上分類。



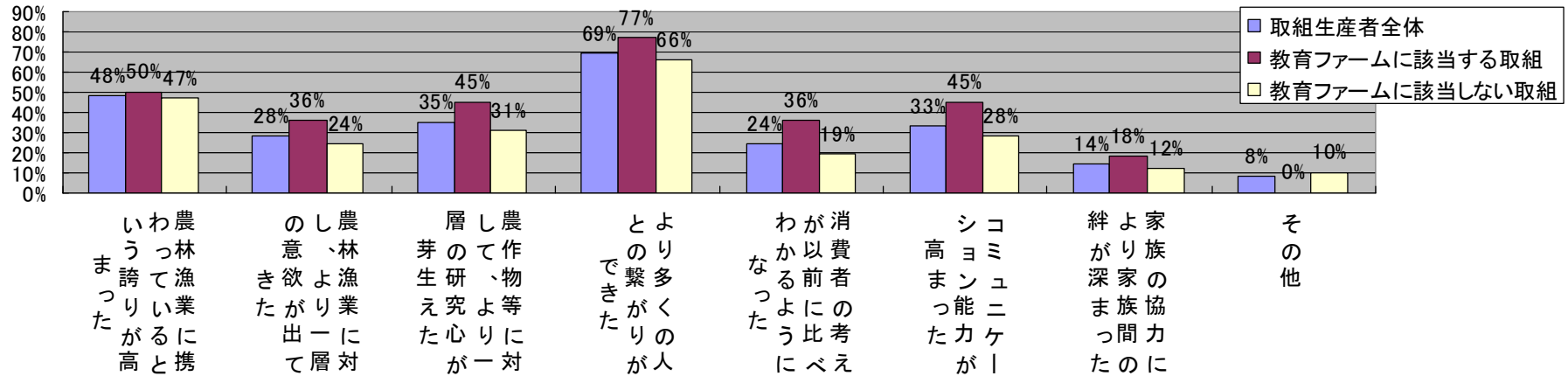
<データ>

農林漁業体験活動に取り組んでいる生産者		取組による効果がある		特に効果はない		わからない・無回答	
		比率	比率	比率	比率		
取組生産者全体	80	73	91%	4	5%	3	4%
教育ファームに該当する取組	22	19	86%	2	9%	1	5%
教育ファームに該当しない取組	58	54	93%	2	3%	2	3%

※ 農林水産情報交流モニター(農業者・漁業者モニター)アンケート結果より

教育ファームに該当する取組は、そうでない取組と比べてより多くの効果の発現がみられる。

○項目別の効果発現比率(複数回答)



※教育ファーム該当の判断については、取組内容に関する質問への回答結果を農政局において教育ファームの定義と照合の上分類。

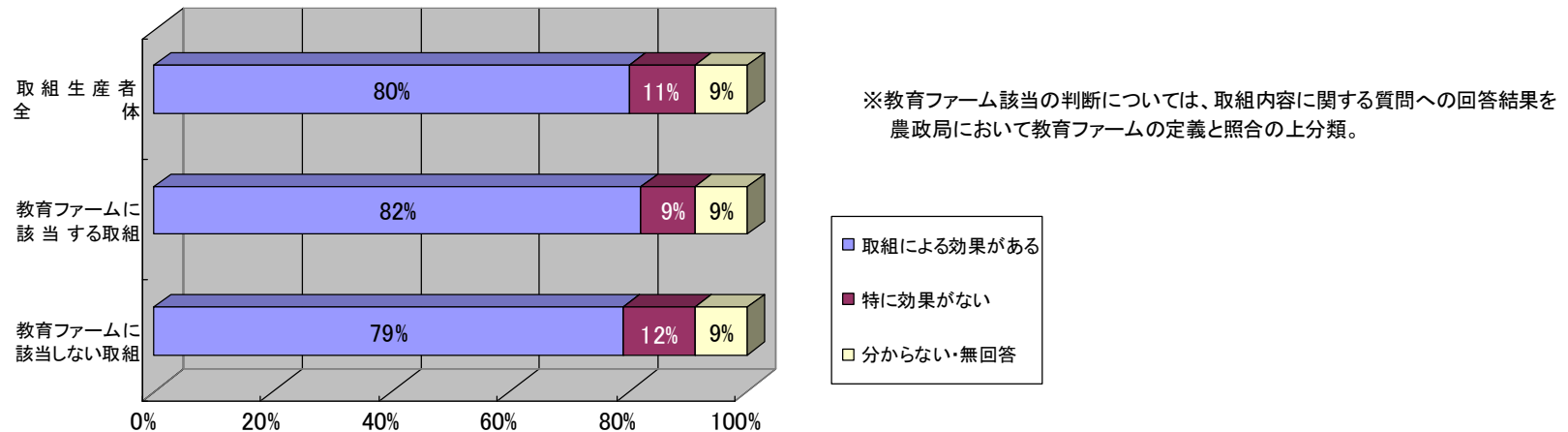
<データ>

農林漁業体験活動に取り組んでいる生産者	農林漁業体験活動による効果（複数回答）															
	農林漁業に携わっているという誇りが高まった		農林漁業に対し、より一層の意欲が出てきた		農作物等に対して、より一層の研究心が芽生えた		より多くの人との繋がりができた		消費者の考えが以前に比べわかるようになった		コミュニケーション能力が高まった		家族の協力により家族間の絆が深まった		その他	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
取組生産者全体	80	48%	22	28%	28	35%	55	69%	19	24%	26	33%	11	14%	6	8%
教育ファームに該当する取組	22	50%	8	36%	10	45%	17	77%	8	36%	10	45%	4	18%	0	0%
教育ファームに該当しない取組	58	47%	14	24%	18	31%	38	66%	11	19%	16	28%	7	12%	6	10%

※ 農林水産情報交流モニター(農業者・漁業者モニター)アンケート結果より

農林漁業体験活動に取り組む生産者の多くは、取組により地域(集落)にとっての効果があると回答している。

○地域における取組効果



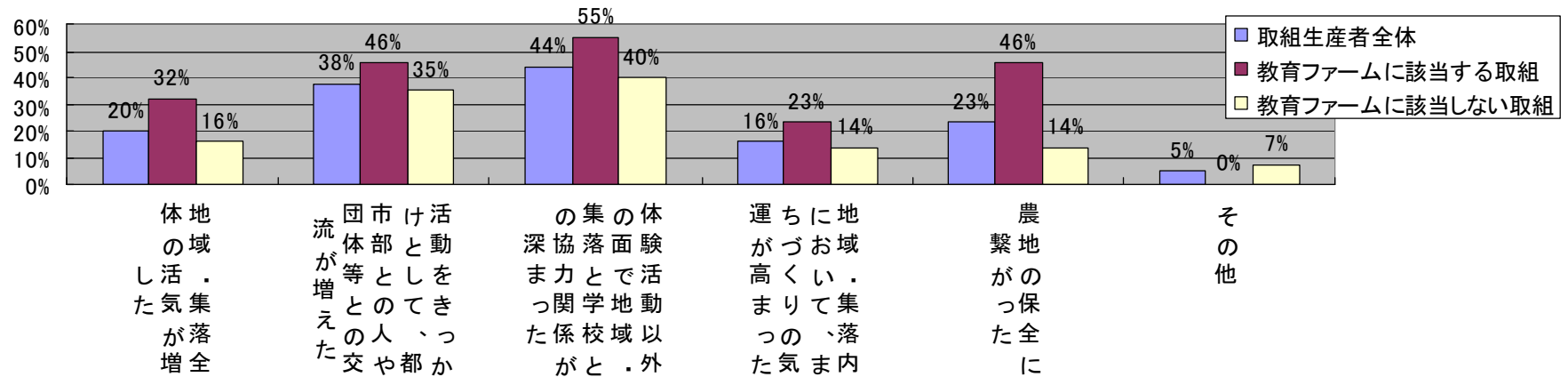
<データ>

農林漁業体験活動に取り組んでいる生産者		取組による効果がある		特に効果はない		わからない・無回答	
		比率	比率	比率	比率		
取組生産者全体	80	64	80%	9	11%	7	9%
教育ファームに該当する取組	22	18	82%	2	9%	2	9%
教育ファームに該当しない取組	58	46	79%	7	12%	5	9%

※ 農林水産情報交流モニター(農業者・漁業者モニター)アンケート結果より

教育ファームに該当する取組は、そうでない取組と比べて、すべての項目において効果の発現が高い。

○項目別の効果発現比率(複数回答)



<データ>

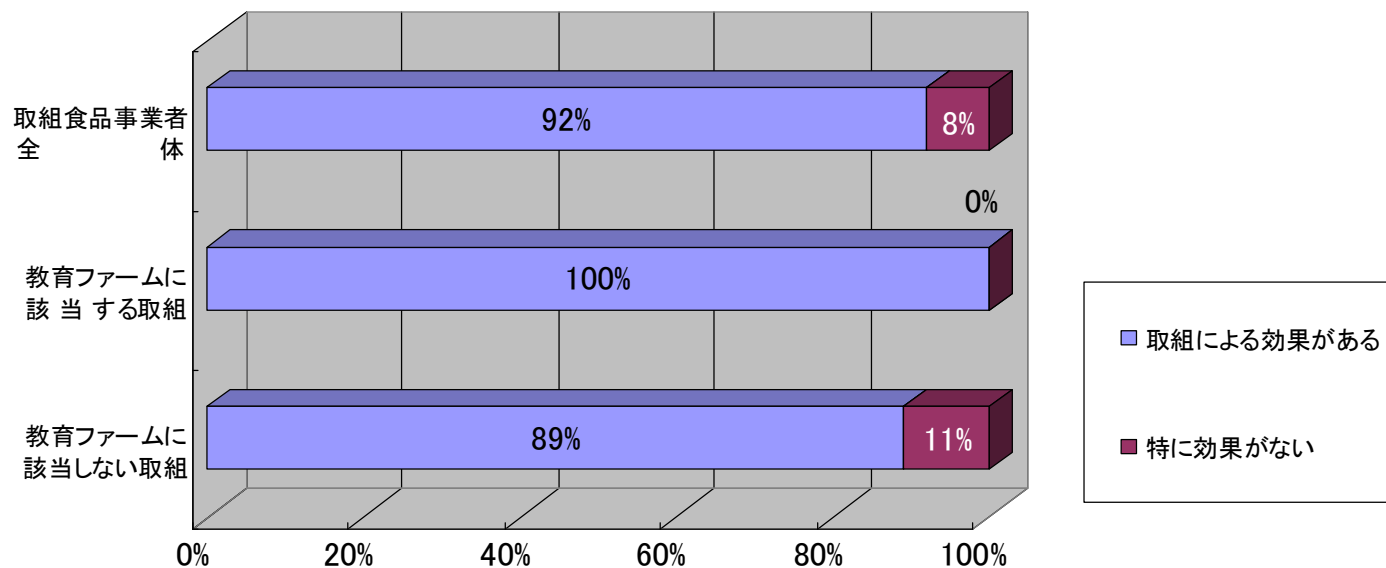
農林漁業体験活動に取り組んでいる生産者		農林漁業体験活動による効果 (複数回答)											
		地域(集落)全体の活気がました		活動をきっかけとして、都市部との人や団体等との交流が増えた		体験活動以外の面で地域と(集落)学校との協力関係が深まった		地域(集落)内において、まちづくりの気運が高まった		農地の保全に繋がった		その他	
		件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率
取組生産者全体	80	16	20%	30	38%	35	44%	13	16%	18	23%	4	5%
教育ファームに該当する取組	22	7	32%	10	46%	12	55%	5	23%	10	46%	0	0%
教育ファームに該当しない取組	58	9	16%	20	35%	23	40%	8	14%	8	14%	4	7%

※ 農林水産情報交流モニター(農業者・漁業者モニター)アンケート結果より

②食品事業者における取組の効果

農林漁業体験活動に取り組む食品事業者の多くは、取組により効果があると回答している。

○食品事業者における取組効果



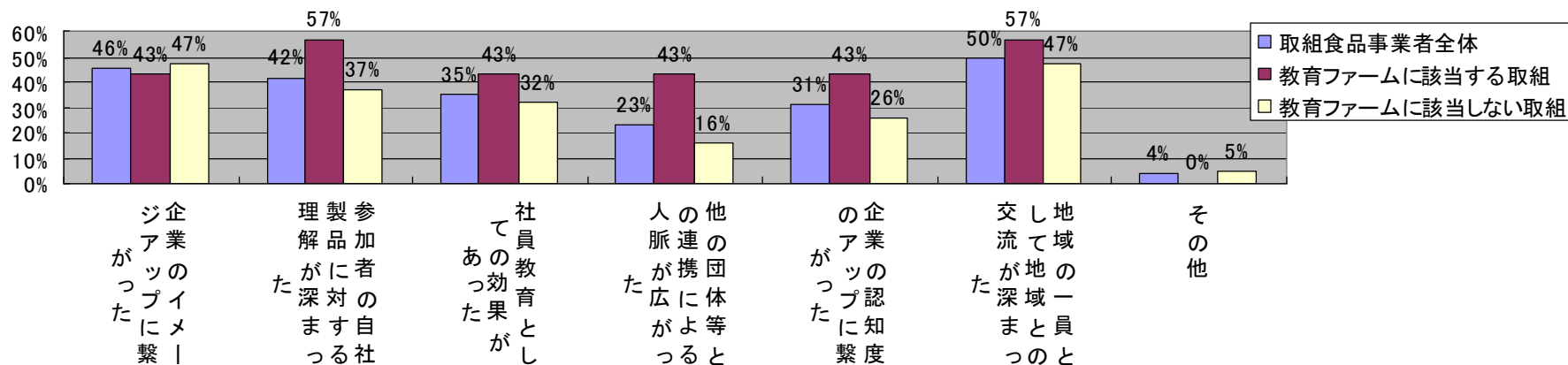
<データ>

農林漁業体験活動に取り組んでいる食品事業者		取組による効果がある		特に効果はない		わからない・無回答	
		件数	比率	件数	比率	件数	比率
取組食品事業者全体	26	24	92%	2	8%	0	0%
教育ファームに該当する取組	7	7	100%	0	0%	0	0%
教育ファームに該当しない取組	19	17	89%	2	11%	0	0%

※ 農林水産情報交流モニター(流通加工業者モニター)アンケート結果より

教育ファームに該当する取組は、そうでない取組と比べてより人脈の広がりや地域との交流など、地域との繋がりが深まったという評価が高い。

○項目別の効果発現比率(複数回答)



<データ>

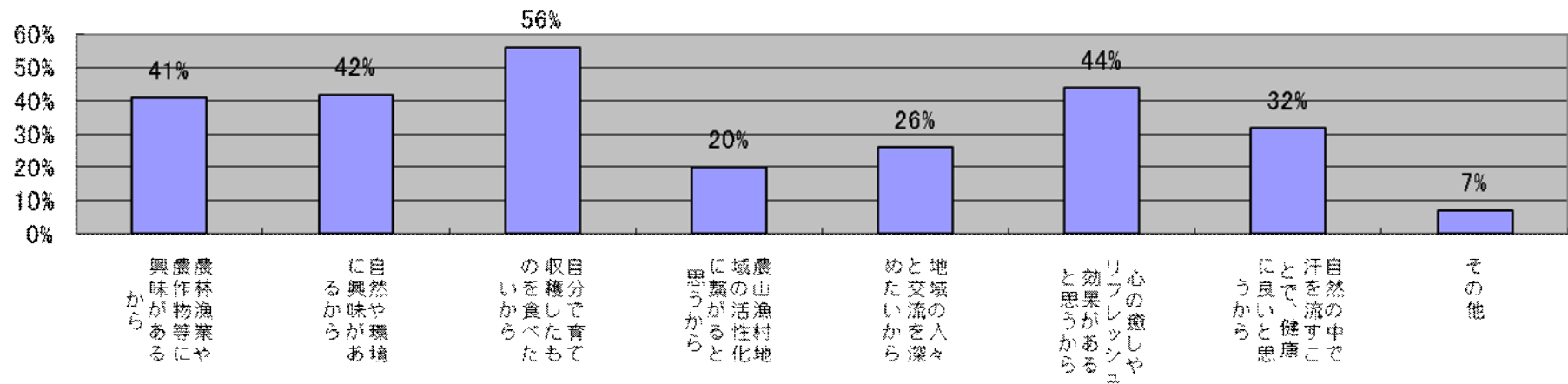
農林漁業体験活動に取り組んでいる食品事業者		農林漁業体験活動による効果 (複数回答)													
		企業のイメージアップに繋がった		参加者の自社製品に対する理解が深まった		社員教育としての効果があった		他の団体等との連携による人脈が広がった		企業の認知度が上がった		地域の一員として地域との交流が深まった		その他	
数	比率	数	比率	数	比率	数	比率	数	比率	数	比率	数	比率	数	比率
取組事業者全体	26	12	46%	11	42%	9	35%	6	23%	8	31%	13	50%	1	4%
教育ファームに該当する取組	7	3	43%	4	57%	3	43%	3	43%	3	43%	4	57%	0	0%
教育ファームに該当しない取組	19	9	47%	7	37%	6	32%	3	16%	5	26%	9	47%	1	5%

※ 農林水産情報交流モニター(流通加工業者モニター)アンケート結果より

(3)消費者が期待する教育ファームに係る体験効果

農林漁業体験への参加を希望する消費者の希望理由からは消費者が期待する体験効果として、「自分で育て、収穫したものを食べたい」等の自分自身に係る理由だけでなく、地域の活性化や地域の人々との交流など社会貢献的な理由も期待されていることがわかる。

○消費者の農林漁業体験の希望理由(複数回答)



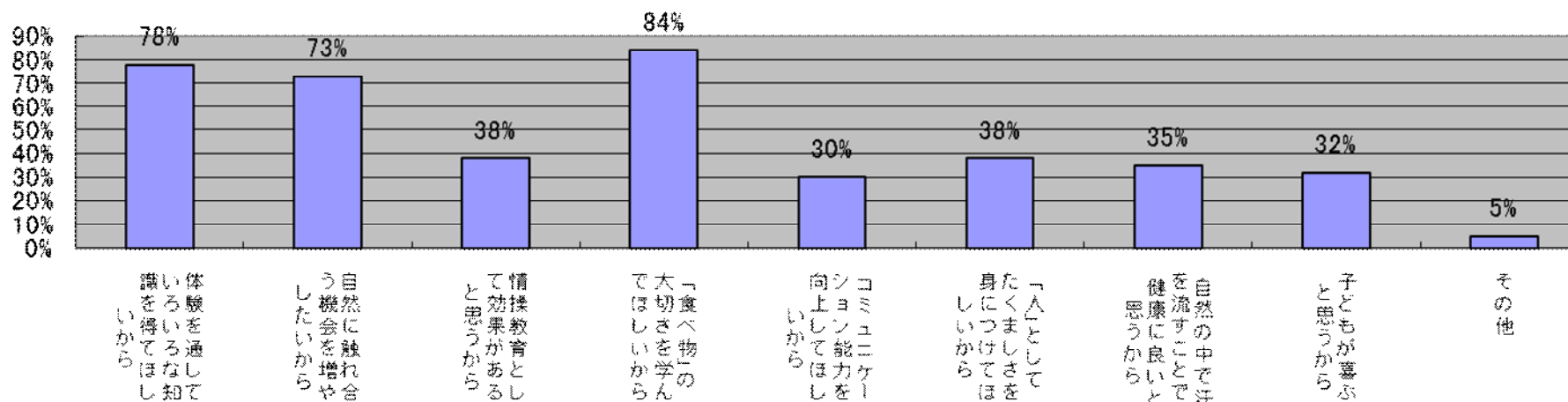
<データ>

自らの農林漁業体験を希望する消費者	体験を希望する理由 (複数回答)															
	農林漁業や農作物等に興味があるから		自然や環境に興味があるから		自分で育て、収穫したものを食べたいから		農山漁村地域の活性化に繋がると思うから		地域の人々と交流を深めたいから		心の癒しやリフレッシュ効果があると思うから		自然の中で汗を流すことで、健康に良いと思うから		その他	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
586	240	41%	246	42%	328	56%	116	20%	150	26%	260	44%	186	32%	43	7%

※ 農林水産情報交流モニター(消費者モニター)アンケート結果及び一般消費者を対象にしたアンケート結果より

子どもや孫の農林漁業体験を希望する消費者の希望理由は、「食」の大切さの学びや体験を通じた様々な知識の修得、自然との触れ合いや「人」としてのたくましさを身につけてほしいといった点を中心として、多岐にわたっている。

○子どもや孫の農林漁業体験の希望理由(複数回答)



<データ>

子どもや孫の農林漁業体験を希望する消費者	子どもや孫に農林漁業体験をさせることで期待している効果等(複数回答)																	
	体験を通して、いろいろな知識を得てほしいから		自然に触れ合う機会を増やしたいから		情操教育として効果があると思うから		「食べ物」の大切さを学んでほしいから		コミュニケーション能力を向上してほしいから		「人」としてたくましさを身につけてほしいから		自然の中で汗を流すことで、健康に良いと思うから		子どもが喜ぶと思うから		その他	
	比率	比率	比率	比率	比率	比率	比率	比率	比率	比率	比率	比率	比率	比率	比率	比率	比率	
260	202	78%	191	73%	99	38%	218	84%	79	30%	99	38%	92	35%	84	32%	14	5%

※ 農林水産情報交流モニター(消費者モニター)アンケート結果及び一般消費者を対象にしたアンケート結果より